



【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の収入の状況について】 該当する□にレ印を付けてください。

次の者の家計の状況の確認書類を提出します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親) 2名分	該当する□にレ印を付けてください。
②	<input type="checkbox"/>	親権者 1名分 (生計維持者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情(DV等)によりやむを得ず、親権者の1人の確認書類を提出できない場合 等 ・(専攻科のみ) 満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤又は⑥のいずれかの□にレ印を付けてください。	
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人 ( ) 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 (未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。	
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) (両親等) 2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合	
⑤	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) 1名分 <b>※生計維持関係を確認するため、生徒の保険証のコピーも提出してください</b> ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等	
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 <b>※生徒の保険証のコピーも提出してください</b> 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合	

※ 専攻科の場合、

生業扶助(生活保護)を受給していないことを確認するので、レ印を付けてください。  
※生業扶助を受給している場合は、別の申請書により生活保護世帯として申請してください。

※下記内容を確認の上、

<input checked="" type="checkbox"/>	私の世帯は、認定基準日において、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。 <b>※必須項目</b>
-------------------------------------	--

【扶養親族の状況について】

※当該世帯において奨学給付金を申請している高校生等以外に、**15歳(中学生を除く。)**以上**23歳未満**で、申請者に扶養されている兄弟姉妹がいる場合には、以下に記入してください。

	続柄	氏名	生年月日	職業・学校名学年等	給付金の申請の有無	課程	備考
扶養親族の状況	姉	奨学 花美	平成〇年〇月〇日	奨学大学(4年)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
	弟	奨学 二郎	平成〇年〇月〇日	私立奨学学園(1年)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外 <input type="checkbox"/> 通信制	
	(例)兄	山梨				<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外	

兄弟姉妹が高校生の場合は、レ印を入れてください。  
※高校生の兄弟姉妹がいる場合、まとめて申請することはできず、それぞれ申請する必要があります。

給付額の審査に必要な場合がありますので、高校の課程については必ず記入してください。